

2019年9月1日から2022年9月30日までの期間に、

当院消化器内科にて、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）治療を

受けられた患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】 症状出現から内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）まで

24 時間以上経過した胆石性膵炎の検討

【研究責任者】 福井赤十字病院 消化器内科医師 河合 信佳

【研究目的と意義】

当院における胆石性膵炎患者のうち症状出現されてから24時間以上経過した後
に、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）を施行された患者さんと、症状出現か
ら24時間以内に、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）を施行された患者さんの
入院期間について、過去の入院患者さんを振り返り検討することにしました。

【研究の方法】

福井赤十字病院で 2019 年 9 月 1 日から 2022 年 9 月 30 日までの期間に、当科で
内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）治療を行った患者さん 29 人を対象としま
す。

研究の方法として、過去の診療記録（電子カルテ）から、年齢、性別、病気の時期、
併存している病気、症状出現から処置までの時間、入院期間についても解析しま
す。なお新たに患者さんに検査や経済的負担をいただくことはございません。また

研究実施計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧することもできます。福井赤十字病院倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実施するものです。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」「個人情報保護に関する法律」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さんの過去のデータを利用するだけです。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」によると特に文書で同意をいただく手続きが必要ないとされております。しかしご自身の情報を使用されたくない患者さんもおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の研究担当者までお知らせください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータを分らない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：河合 信佳(福井赤十字病院 消化器内科)

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX : 0776-36-4133